

2019年北光地区トピック

1. 「輝け北光フェスタ令和元年」

令和元年10月5日（土曜日）10時から大友恵愛園ホールで「輝け北光フェスタ令和元年」が開催されました。

ハイライトは3団体競演による音楽祭。オープニングは北大交響楽団による「マイスタージンガー」（ワーグナー）で厳かに幕を開け、中盤では大谷大学芸術学部アンサンブルが「名探偵コナン」でスマートに決め、最後に光星高校吹奏楽部のダンス付きの「パプリカ」で会場全員が一つになりました。

天嵩（あまた）と明園小学校による力強いヨサコイ、美香保中学校の独創的な和太鼓、あかしあ学園のハワイを想起させるフラダンス、北光地区老人クラブ連絡協議会による日頃のクラブ活動の集大成としての唄や踊り、計8団体、約280名が出演。

この他、福祉施設による授産品などの販売、縁日コーナー、野菜の詰め放題、ビンゴ大会、分区対抗カラオケ王座決定戦など、ステージと各コーナーが有機的につながり、参加者・来場者は1,100名ほどを数えました。

出演者、来場者、スタッフの皆さんすべてが「輝き」、笑顔の花を咲かせていました。



（コメント）

連町会長が「地域交流」を目的とした新たな連町主催のお祭り（文化祭）を実施したいと5月の総会で表明し、実行したものです。会場班、物販班など各班長に分区町内会長を充て、連町が総力を挙げて行う体制づくりに腐心したほか、フェスタ直前には深更に及ぶ会場の設営、オペレーションの確認、広報車によるアナウンスなど、各フェーズで連町会長が十全にリーダーシップを発揮。結果、1,000名を超える集客がありました。

2. 「祝第 20 回健康講座とふれあい昼食会」

令和元年 10 月 1 日（火曜日）11 時から北光会館で、「祝第 20 回健康講座とふれあい昼食会」が開催されました。

北光地区福祉のまち推進センターが主催、高齢者等見守り対象となっている方々の外出の切っ掛けづくりとして、昼食会とともに健康講座などを行っています。

今年は令和の新時代とともに 20 周年を迎える記念すべき年で、歴代の役員や実行委員 15 名を招待して実施。

バスを利用し、各地区をまわって見守り対象者を送迎、会館に集合。メインの昼食会の前後で、アコーディオン伴奏による唱歌、ストレッチ体操などを楽しみました。

参加者は総勢 150 名ほどに上り、大きな盛り上がりを見せました。



（コメント）

北光福まちが主催しているイベント。北光福まちは平成 10 年発足で、昨年 20 周年を迎えました。1 年後に始まった昼食会も後を追いつつ 20 周年を迎え、今回はこれまで尽力いただいた役員を招待。ステージパフォーマンスやお弁当の内容も例年よりグレードアップ。これからの 10 年を見据え、日常的な見守り活動を含め、地域福祉の原点、福まち活動をさらに前進させることを確認した。

3. 北光連町浦田女性部長自治振興功労者表彰

令和元年 11 月 21 日（木曜日）14 時からパークホテルで、さっぽろ市民表彰式がありました。

浦田洋子北光連合町内会女性部長が自治振興功労者表彰を秋元市長から受けました。

連町女性部長のほか、北光第 9 分区町内会副会長や地区子ども会育成連絡協議会会長などを歴任し、多年にわたり地域住民活動に尽力し、地域の自治振興に貢献されたことが主な受賞理由です。



（コメント）

町内会活動のほか、青少年育成委員、子ども会活動など、主として地域の子ども達に対する一貫して「優しい」目線を持って、現在も活動中。交通安全母の会メンバーとして、毎朝美香保小学校通学路に立ち、子ども達に挨拶、声掛けを行いつつ、交通安全の確保に努めています。過去に北海道社会貢献賞（青少年健全育成功労者。平成 27 年 9 月）も受賞。今後も健康には十分留意され、益々ご活躍されますことを願っております。